ちばぼう

ちばぼう

Vol.3

（一社）千葉県冒険遊び場ネットワーク会報誌

ち いきのなかで ば んばんあそべる ぼ うけんあそびばを う ーんとふやそ

令和３年 10 月発行

テーマ　遊びについての学びを広げよう。

■プレイワーカー研修 BASIC 好評開催中です
■実地研修実施します
■鷲千恭子先生の講演会実施します
■出張プレーパーク開催しました（柏の葉プレーパーク）

子どもたちにより幸せな子ども時代を

発行　一般社団法人千葉県冒険遊び場ネットワーク

■プレイワーカー研修 BASIC 好評開催中です

プレイワーカー研修 BASIC コース、

第 1 回プレーパークについて
第 2 回リスクとハザード
第 3 回子どもの発達

を実施しました。
今年度から夜間のコースを新設したことで、午前の部・午後の部合わせて毎回 50 名程と今まで以上に多くの方に参加いただいています。
「研修というと少し難しいイメージでいましたが、とてもわかりやすい言葉で教えて頂けたので良かったです。」
「オンラインでの開催がありがたい」との声もいただいています。
講義だけでなく、少人数グループでのディスカッション・ワークを行うのもちばぼうの研修の特徴です。
一緒に考え話をすることで、「プレイワークって、プレーパークっていいよね」という仲間が増えています。

今年度の BASIC コースもあと 2 回となりました。
5 回の研修を終了し、認定を受けると、希望者はちばぼうのプレイワーカーとして登録・活動することも可能です。

【今年度も実地研修を実施します。】

・11 月 17 日（水）10 時～
千葉市子どもたちの森公園

・11 月 23 日（火祝）10 時～
四街道プレーパークどんぐりの森

プレイワーカー研修 BASIC コース第 4 回「遊び研究」は今年度も実地にて行います。
ちばぼうのプレイワーカー研修は「みんなで考えること」を大切にしています。
例年好評いただいている実地での「遊び研究」の研修では、遊びの現場で実際に体を動かしながら、
遊び場でのプレイワーカーの動きや視点、
発想について考えます。
是非ご参加ください。

■2021 年度千葉県プレイワーカー研修 BASIC コース開催します。

毎年ご好評いただいているプレイワーカー研修 BASIC コースを今年も実施します。
ご要望にお応えして、今年度は平日昼間以外の時間帯にも開催します。ぜひご参加ください。

◇参加費　1,500 円/回
（学生 1,000 円）
※資料代込み
◇定員　各回 30 名
◇講師　県内のプレイワーカー
運営スタッフ等

＊どなたでも参加できます。
＊原則オンライン講座です。
＊第4回は実地での研修となります。
オンライン講座では
オンライン会議アプリ Zoom を使用します。
Zoom アプリの使用できる端末を
ご用意下さい。
通信料は各自ご負担ください。

第1回	5/19（水） ①10:00～②19:00～	**プレーパークについて** プレーパークの理念、共通理解、社会的な役割、プレイワーカーの役割や資質について
第2回	7/21（水） ①10:00～②19:00～	**リスクとハザード** 開催していく中でのリスクとハザード、不測の事態への対応、事例検討
第3回	9/15（水） ①10:00～②19:00～	**子どもの発達** 子どもの遊びと発達、感覚統合や非認知能力について
第4回	①11/17（水）10:00～ ②11/23（火祝）10:00～	**遊び研究（実地研修）** 遊びの体験、子どもへの関わり方について ※天候等により日程を変更することがあります。実施場所、変更についてはSNS等にてお知らせします。
第5回	1/19（水） ①10:00～②19:00～	**プレーパークの運営** 振り返りの方法や団体運営について

※講座は各回2時間を予定しています。
※各回ごとにレポートを提出し、全ての講座を受講していただくと
講座の修了証として「千葉県プレイワーカー認証」を得られます。
（受講有効期限3年）
※変更等は ChibaBo!の facebook でお知らせします。

講座のお申込み
詳細はこちらから →
メールでも
申込可能です。
chibabo.net@gmail.com

【受講者の声】

■Mさん（国際医療福祉大学 学生）

プレーパークには学生ボランティアとして参加させてもらっています。
「学生ボランティア」のはずだけど、気持ちも行動も完全に「参加者」でした。
そんな中で受けたプレイワーカー研修で、プレーパークの「共通認識」というものを知りました。
普段、プレイワーカーの皆さんがどんなことを考え、想いながら行動しているのか。ただただ子どもたちと楽しく遊んでいただけな私には、目から鱗なことばかり。
何よりも、研修参加者全員が子どものことを想いながら話し合う２時間が、とても素敵に感じました。
きっと研修を受けたからといって、プレイワーカーな動きをするのは、私にはまだ難しいと思うけれど、研修を受けて、プレーパークで遊んで、子どもを想える大人になりたいと思います。

出張研修・講演会等ご相談下さい

「夜間の部ができたことを知り、
今回初めて参加できました。」
「オンラインだから遠方からでも参加できる。」
遠方・県外からの研修参加も増えています。
ありがとうございます。
コロナ対策で始まったオンライン研修でしたが、
オンラインだからこその出会いもありました。
11 月には東京都江東区の団体からの依頼を受けての
出張プレーパークも開催します。
「実地研修にも参加したかったけど皆で行くには遠い…」等、
お気軽にお問合せ下さい。

・プレイワーカー派遣
・出張プレーパーク開催
・遊び道具の貸し出し　など
（講演内容例）
「プレーパークとは」
「リスクとハザード」
「子どもの発達」「遊び研究」
「ロープワーク」など

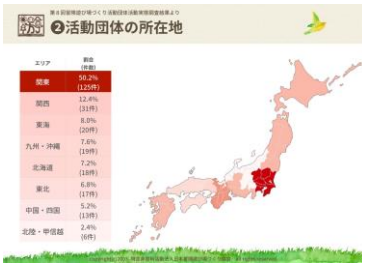
【オンライン子育て講座を開催します】

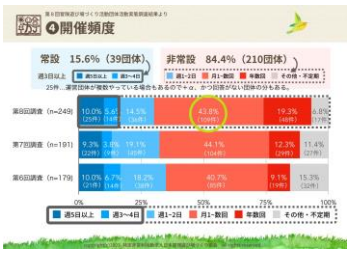
子どもに関わる仕事をしている方、子育て支援者を対象に『心育て論』を展開している一般社団法人家族支援機構 SFR 代表の鷲千恭子先生の講演会を実施します。
子育て中の親がどんな不安を抱えているのか学ぶと共に、子育て理論に基づく関わりや支援方法を知り、子どもたちと保護者の理解につながる講座です。
是非ご参加下さい。

折れない心の育て方～人生は七転び八起き
◆日時　2021 年 12 月 5 日（日）10:00～11:30
◆講座料　無料
◆申込み　QR コードから 12/4 までにお申し込み下さい。
※参加には Zoom アプリが使用できる端末が必要です。
　通信料は各自ご負担下さい。

【第 8 回冒険遊び場づくり活動団体活動実態調査の結果が公表されました】

日本冒険遊び場づくり協会が、情報研究センターのもと、2020（令和 2）年度に実施した「第 8 回冒険遊び場づくり活動団体活動実態調査」についてデータを分析し、その結果が公表されました。
調査結果によると、千葉県は全国の中でも冒険遊び場づくり運営団体の多い地域です。
全国的に見て常設型の遊び場よりも月に 1～数回開催の非常設型の遊び場が多いことがわかります。前回の調査より月に 1～数回開催の遊び場の割合が少し減り、それとほぼ同じ割合分常設型の遊び場が増えています。
行政とのかかわり方では業務委託が多く、活動場所としては都市公園・児童遊園他、公共施設での活動が多いことがわかりました。
この調査は日本国内における冒険遊び場づくり活動団体を対象とし、
最新の活動実態と経年変化を明らかにするため行われています。
https://bouken-asobiba.org/know/





■出張プレーパーク開催しました

千葉県内各所で新しい遊び場づくりが始まっています。
ちばぼうでは、情報共有会「こあつまり」の開催や、プレイワーカーが実際に現地を訪れて一緒に場づくりを考える等、遊び場の立ち上げ支援も行っています。実際にプレイワーカーと一緒に活動した団体にインタビューしました。

●柏の葉プレーパーク

①なぜ自分たちの活動にちばぼうのプレイワーカーを呼ぼうと思ったのですか？
団体を発足したばかりなので、経験豊富なプレイワーカーから現場でノウハウを学びたいと考えました。また、スタッフ全員が小さな子持ちの母親のため、プレイワーカーが遊び場を整えてくれることで、自分の子の相手をする余裕ができると思いました。ちばぼうは研修に参加した際、運営スタッフの皆さんの仲が良く、ベテランの方でも現場から学び続けている姿勢に感銘を受け、依頼させて頂きました。
②一緒に活動してみてどう思いましたか？
嬉しい誤算だったのは、プレイワーカーがスタッフの子たちの相手をして下さったことです（笑）年齢にもよりますが、スタッフの子はプレーパークに飽きてしまうことがあります。
帰りたいと言っていた子が遊びに夢中になってくれたおかげで、スタッフとしての仕事に集中できました。もちろん先述したノウハウ、例えば子どもたちをハザードから自然な声掛けで離す方法などを学べました。また、開催場所の管理者の方がプレイワーカーのロープワークに感心した場面もあり、団体としての信頼を得ることができました。
③これからどんな活動をしていきたいですか？
週末のご家族向けのプレーパークはもちろん、遊び場がなくて困っている子どもたちや親御さんを支援したいという気持ちから、放課後や未就園児のプレーパークにも活動を広げていきます！自分たちのやりたい気持ちを原動力に、身近な公園で、お母さん同士で助け合いながら開催していきたいです。

（柏の葉しぜんあそびの会/福永智佳子）

●出張担当プレイワーカーより
スタッフでもあり、母でもある悩ましさ、とてもよくわかります。そんなもやっとした気持ちも楽しみや嬉しさにしていけるプレーパークの面白さを一緒に感じられた一日でした。スタッフの子ども達は心強い仲間です！また一緒に遊べるのを楽しみにしています。　（記/関口笑子）

今後の予定

県内プレーパーク情報共有会
【こあつまり】

10/11（月）　こあつまり
12/13（月）　こあつまり
2/14（月）　こあつまり

日本冒険遊び場づくり協会
「プレーカーでの遊び場づくり座談会」に登壇しました。
千葉での事例を紹介し、プレーカーでの遊び場づくりに関わる全国のプレーリーダーとプレーリーダーの役割や地域、親、行政、多くの人との関係づくりについて話しました。

【事業内容】

遊び場をつくる人を育てます
プレイワーカー研修事業
遊びの大切さを伝えます
遊び場についての情報交換
遊びについての講演会
出張プレーパークの開催
新たな遊び場づくりを応援します
交流会「こあつまり」の定期開催
遊び場の立ち上げに必要な手続き等のサポート

『千葉県冒険遊び場ネットワーク』は
ゆるやかにつながってきた千葉県内プレーパーク活動団体のネットワークをさらに広げ、充実した活動をしていくために、2011 年 6 月から県内市民団体が協力して設立した団体です。
ちばぼうでは、情報交換や合同の研修会を行い、各団体の課題解決や、それぞれの団体でえたことを他に活かしていくことを目的としています。

【会員募集】

◆正会員　中心になって運営に関わります。
【団体】年額 3000 円　【個人】年額 2000 円
◆賛助会員　運営を資金面でサポートします。
【団体・個人】一口 1000 円以上
【振込先】ゆうちょ銀行
名義：シャ)チバケンボウケンアソビバネットワーク
振替口座：00290−7−91266
(他銀行から振込の場合)〇二九 当座 0091266
総合口座：10530　70940961
(他銀行から振込の場合)〇五八 普通 7094096

●学生ボランティア募集中●

いつでも・だれでも遊びに来ることができ、子どもたちが自主的・自発的に遊ぶ「子どもたちの遊び場」で、時に一緒に遊び、時に話し相手にもなる学生ボランティアを募集しています。遊びを通して様々な経験を得る機会や場所を作るマネージャー「プレイワーカー」や地域の大人とともに活動してみませんか？お気軽にお問合せ下さい。

【お問合わせ】
(一社)千葉県冒険遊び場ネットワーク（ChibaBo！）
〒264-0037 千葉県千葉市若葉区源町 541
千葉市子どもたちの森公園
TEL：043-254-2328
メール：chibabo.net@gmail.com
Facebook：https://www.facebook.com/chibabo.net
ホームページ：https://playpark-chiba.org/